選挙制度120周年 総務大臣から感謝状

森　一由（かずよし）さん（76歳）＝柿原＝

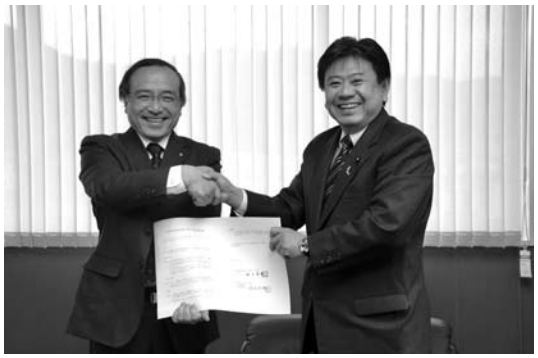
選挙制度120周年を記念して、国は、長年にわたり民主政治の確立や選挙の啓発活動に尽力し顕著な功績のあった人々に対する表彰を行い、内子町から森一由さんが総務大臣感謝状を受賞しました。12月11日に賞状が手渡されました。

森さんは、平成3年に選挙管理委員会委員に就任。現在まで約18年間、その任を務めています。また11年10月からの約5年間は、同委員会の委員長も務めました。

選挙の執行にあたっては、投票が不正なく適正に行われるように常に状況を把握し、万全な態勢を築くことに力を尽くしてきました。その結果、問題が発生することなく、適正かつ円滑な選挙が行われてきました。

今回感謝状を受けて森さんは、「町民の皆さんのご指導とご協力のおかげです。大変ありがたく思います」と喜びを語っていました。

笑顔で賞状を手にする森さん


固い握手を交わす稲本町長㊧と岡田組合長

被害拡大を防ぐため 減災活動協定を締結

内子町と内子町森林組合

内子町（稲本隆壽（たかとし）町長）と内子町森林組合（岡田志朗（しろう）組合長）は1月7日、災害時の減災活動に関する協力協定を結びました。

同協定は、昨年6月に大登山で起きた山火事の際に、同組合員が現場付近の森林を伐採し、火が燃え広がるのを食い止めたことを教訓として結ばれました。協定には、災害時に町の要請に応じて、同組合が無償で労務職員や資機材を提供することなどが盛り込まれています。町は今後も地元企業などと協力し、災害時に適切な対応ができるよう取り組みを進めていきます。

ホノルルマラソン チーム部門で2位入賞

伊達勇人（はやと）さん（34歳）＝上宿間＝

12月13日にハワイ・オアフ島で開かれた「JALホノルルマラソン2009」に伊達勇人さんが参加し、チーム部門（男女混合の部）で2位に入賞しました。

チーム部門は、1チーム3人の合計タイムで競います。性別や年齢によって9つの部に分かれており、伊達さんは男女混合・99歳以下の部に出場しました。

伊達さんは、17年の3位に続く入賞。「ホノルルでしか会うことのない仲間と一緒に走れるだけでも幸せなこと。その上、再び入賞することができてうれしい」と喜びを語っていました。

ゴール後にチームの仲間と記念撮影（一番右が伊達さん）